



ガブリエラ・モンテイロ GABRIELA MONTEIRO

パートナー

+55 11 3033 3743

+55 11 99493 4766

gabriela.monteiro@lickslegal.com

業務分野

- 独占禁止法案件
- 規制法
- 訴訟

言語

- ポルトガル語
- 英語
- ドイツ語

ガブリエラ・モンテイロは2021年に弁護士としてLicks特許法律事務所サンパウロ事務所に入所し、2025年にパートナーに就任しました。

Licks特許法律事務所に入所する前は、リオデジャネイロの大手総合法律事務所で数年間務め、独占禁止と競争、コンプライアンス、行政法と規制法（訴訟およびアドバイザリー）の分野で業務に取り組みました。モンテイロはその後、とある専門法律事務所にて憲法、行政法、規制法を専門に扱っていました。

モンテイロは規制分野（ギャンブル、空港、基礎衛生など）のほか、煙草、医薬、基本的衛生など複数の産業で生じる多種多様な問題について顧客にアドバイスを行う豊かな経験を積んできました。

ガブリエラ・モンテイロは、主にライフサイエンスや農業産業（農薬やバイオインプット）など、健康規制の対象となる分野における戦略的かつ複雑な紛争、行政手続き、規制コンサルティングを伴う訴訟の専門家です。また、これらの業界・分野における複雑な契約書の作成や交渉についてもアドバイザーとして勤めています。

モンテイロは、ブラジル保健省、ブラジル衛生監督局（ANVISA）、ブラジル農牧畜供給省（MAPA）、ブラジル環境・再生可能天然資源院（IBAMA）、経済擁護行政委員会（CADE）、連邦会計裁判所など、さまざまな政府機関や団体における行政手続きにおいてクライアントを代理した経験を有しています。

特に、独占禁止法に関する分野に関して、モンテイロは経済擁護行政委員会（CADE）における一般手続においての代理人として豊かな経験を持っています。独占禁止法違反行為の調査や合併に関する手続を含む案件を担当し、特にコンプライアンスの分野では、企業内調査の実施や企業倫理プログラムの策定に関する専門知識を有しています。

主な功績

- Análise Advocacia Mulher — コンプライアンス、コンセッション（2020年）

- ・ ジェトゥリオ・バルガス財団 (FGV) — 優れた卒業論文に対して Miranda Rosa Quality Award 受賞 (2013年)
- ・ ジェトゥリオ・バルガス財団 (FGV) — Best academic performance awards 受賞 (2008年1月、2009年2月、2010年1月、2011年1月、2011年2月、2012年1月)

所属

- ・ ブラジル弁護士会 — リオデジャネイロ支部 (OAB/RJ)

学歴

- ・ サンパウロ大学 (USP) の食品・医薬品法に関する大学院コース (在学中)
- ・ ジェトゥリオ・バルガス財団 (FGV) 規制法修士号 (LL.M) (2018年)
- ・ リオデジャネイロ教皇庁立大学 (PUC-Rio) 民事訴訟法専攻 (2015年)
- ・ ジェトゥリオ・バルガス財団 (FGV) 最優秀で法学士号 (LL.B) (2012年)

執筆・論文

- ・ [CAR-T療法の司法化: 医療アクセスにおける司法の重要な役割](#). Lexology. 2025.
- ・ [司法府とCAR-T療法の提供要求](#). JOTA. 2025.
- ・ [「新たなバイオインプット法が規制枠組みを確立し、業界への投資促進を約束」](#). Broto Notícias. 2025.
- ・ [CAR-T療法の司法化: 医療アクセスにおける司法の重要な役割](#). Conjur. 2025.
- ・ 公共部門による直接契約: 民間団体はどのような予防策をがとることができるのか. JOTA. 2020.
- ・ ブラジルの独占禁止法規制当局は海外で行われる行為を調査するのか (ブラジルでの行為の施行—FAQ, ブラジル競争・消費者問題・国際貿易研究所 (IBRAC) に掲載). 2019.
- ・ ビッグデータがデジタルマーケットにおける競争的な不確定要素になるとき—独占禁止法で考慮されるべきか. 法律評論の経済分析. 2018.
- ・ ビッグデータおよび競争: 米国とヨーロッパにおける独占禁止法の段階. Direito Público. 2018.
- ・ 第三者団体は合併審査訴訟にどのように参加・貢献できるのか (ブラジルにおける合併管理: よくある質問に掲載). ブラジル競争・消費者問題・国際貿易研究所. 2018.
- ・ ブラジルにおける反マネーロンダリング法およびコンプライアンス (反マネーロンダリング法の20年—1998年の法律番号9,613に掲載). Roncarati Publishing. 2018.
- ・ ブラジルにおけるカルテルとの戦いにおけるCadeと検察との相互作用の概要 (ブラジルの独占禁止法 (法律番号12,529/11): 5年に掲載). 競争、消費者問題、および貿易の調査のためのブラジルの研究所. 2018.
- ・ CADEと締結したリーニエンシー取引における検察庁の役割 (規制の刑事上の意味に掲載). FGV Direito Rio. 2016.
- ・ ブラジルの新民事訴訟法が施行された。次は何か。2015民事訴訟法の独占禁止法制裁手続きへの補足的・補助的な適用についての初期意見. ブラジル独占禁止法ジャーナル. 2016.
- ・ 独占禁止法施行における行政の合意の上での活動および処理機構 (行政法における変化: 帰結主義および規制戦略に掲載). FGV Direito Rio. 2016.
- ・ ブラジルの反汚職法についての主な側面およびアップデート. コンプライアンスと企業倫理の国際的レビュー—法律週間の補足—. 企業とビジネス. 2014
- ・ 新たな合併前レビューシステムおよびガン・ジャンピングの問題: 企業用パラメータの設定 (若手法学者コレクションに掲載). FGV Direito Rio Law School. 2013.